

総合テキストで学ぶ内容

第1回 日本語

Unit 1	読みコミ～コミュニケーション～	2
Unit 2	語句の正しい表記	4
Unit 3	慣用句や故事成語	6
Unit 4	適切な敬語を使う	8
Unit 5	つながりの正しい文をつくる	10
Unit 6	わかりやすい文章をつくる	12
Unit 7	日本語の豊かさ	14
Unit 8	読みコミ～食と健康～	16
第1回	解答一覧	18
第1回	提出課題	
コラム	講義を受けるときのマナー	30

第2回 計算

Unit 9	仕事にまつわるさまざまな計算	32
Unit 10	単位あたりの量	34
Unit 11	およその数	36
Unit 12	割合と%	38
Unit 13	データと平均	40
Unit 14	いろいろなグラフ	42
Unit 15	グラフの読み取り	44
Unit 16	計算の基本ルール	46
第2回	解答一覧	48
第2回	提出課題	
コラム	悪質商法に注意!	58

第3回 「人」と「社会」

Unit 17	人に上手に伝える方法	60
Unit 18	目上の人との会話	62
Unit 19	日本人を知る(空気を読む)	64
Unit 20	日本人を知る(伝統的な考え方)	66
Unit 21	災害時に整列できる日本人	68
Unit 22	自由と権利	70
Unit 23	個人情報の保護	72
Unit 24	さまざまな社会保障	74
第3回	解答一覧	76
第3回	提出課題	
コラム	薬物の罠	86



春から専門学校の学びに 取り組むあなたへ 入学前教育プログラムのご案内

卒業後、夢をかなえるための入学前教育

専門学校は、
社会に必要な知識やスキルを学ぶ場です。
卒業後に役立つ学びを吸収するために、
大切なのはあなたの学ぶ姿勢です。

卒業後、憧れの職業に就いて
活躍するために、
必要な知識やスキルの基礎を確認できる
入学前教育プログラムをご紹介します。

やってよかった！ 先輩達の声

—先輩受講生の声—

入学前にはどんな勉強をしておいたらよいか、このプログラムで学べることがわかりました。また、自分に不足している分野もわかり、事前に対策できる場所がとてよかったです。

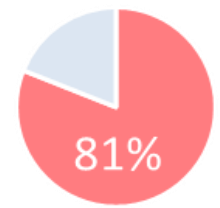
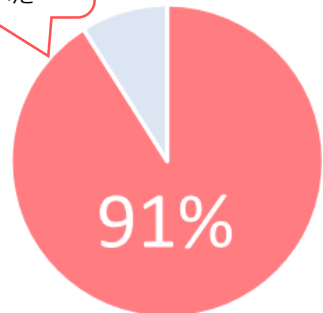
専門学校に入学する上で、入学後の勉強に不安を感じていました。高校で学んだことをこんな風に活かすことができるんだと改めて感じました。



こんな方におすすめ

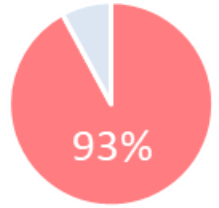
- ・入学後どんなことを学ぶのか知りたい
- ・これからどんなことを学ぶのか不安だ
- ・はやく進学後の勉強がしたい
- ・苦手な科目や高校で履修していない科目がある
- ・これまでの復習をしたい
- ・入学するまでの準備しておきたい
- ・入学まで何をしたらいいかわからない
- ・これから勉強することに必要な知識を確認したい

受講前よりも
入学後の学習に対する
意欲がわいた



受講前よりも
学習習慣がついた

入学後に学習する
内容のイメージがついた

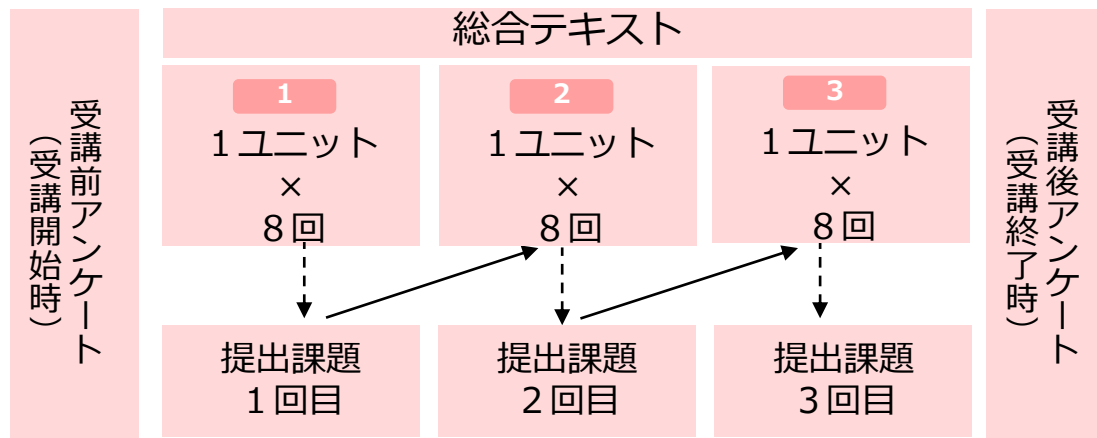


入学後必ず役に立ちます。ぜひ受講してください。

入学前教育プログラム教材概要 (学ぶ力の基礎コース)



取り組みフロー



総合テキスト

入学後に必要になる基本事項を、高校までの学びと結びつけながら、様々な教科を学習できるテキストです。

第3回 Unit 17 人に上手に伝える方法

見開きの1 UNITは20分程度で取り組みます。毎日続けてみましょう。

学習のねらい: 組織で物事を進めていくために、それに属する人には役割が与えられる。そのとき重要になるのが、コミュニケーションだ。ここでは、レストランでアルバイトをしているあなたにトラブルが発生したとある。アルバイトであるあなたとお客さん、店長との会話の内容から、筋道の通った論理的なコミュニケーションとは何かを考えよう。

トラブル発生! 店長に「意見」を報告! 「意見」と「事実」

見開きの1 UNITは20分程度で取り組みます。毎日続けてみましょう。

提出課題

総合テキストで学習した内容を基に出題。「テキスト学習→提出課題」のサイクルを繰り返すことで、学習の定着を図ります。

総合テキストの各ユニットから課題を出題しています。テキストを見ながら解答してみましょう。

左記の総合テキストを見ながら、どのくらい常識があるのか課題を3回提出します。

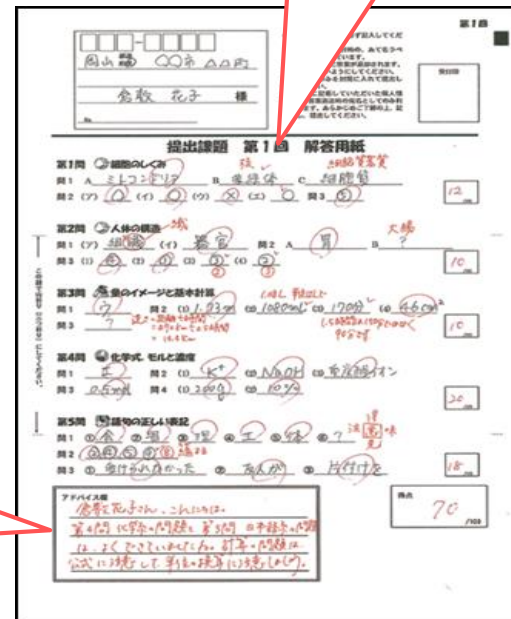
第1回 人に上手に伝える方法 (154 p)

次の会話文を読み、あとの問いに答えなさい。

安田さん:「店長、ご報告したいことがあるのですが。実は、お客様が、頼んだ料理と違って...」
 店長:「それはあるんですけど、1か月に1件くらいしか発生しないので、珍しいミスだね。注文を入力した機械のデータを確認したのか?」
 安田さん:「データを見たら、お出しした料理と間違っていました」
 店長:「注文は繰り返して確認したのか?」
 安田さん:「A」
 店長:「そうか、お客様の勘違いかもしれないね」
 安田さん:「きっとそうだと思います」
 店長:「確かに、お客様の言い間違いが考えられる。しかし、きみの機械への入力間違いということも考えられるね。入力した機械の画面を確認したのか?」
 安田さん:「B」
 店長:「だとすると、きみの入力ミスという可能性もあるね」

- 問1 安田さんが、事実をもとにして店長に報告する場合、会話の流れから空欄A, Bにあてはまる文として最も適当なものをつづつ選び、番号で答えなさい。
- 「お客様が携帯電話を使いはじめたので、迷惑になるだろうと思いました」
 - 「はい、お店のマニュアルに従って、必ず注文は繰り返して聞いています」
 - 「機械の画面を確認したんですけど、間違いありませんでした」
 - 「機械の画面を確認したんですけど、間違いありませんでした」
- 問2 次の文も適当なものを選びなさい。

専門スタッフが採点及びアドバイスコメントを入れてご返却します。



富士山が日本... 木一すばらしい... 上って見方が異なります。したがって、これは「A」ではなく「B」です。